※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校「言語文化」　（数研出版）						
副教材等	プログレス古文総演習基本編（いいずな書店）新明説総合古典文法（尚文出版） 新明説総合古典文法基本練習ノート（尚文出版）プレミアムカラー国語便覧（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題に対して、自ら考えたり、周囲の人と協働しながら、考える活動に積極的に取り組みましょう。
・様々な文章に触れ「読む能力」を向上させるとともに、相手に自分の意思を的確に伝える力を高め、自分の思いや考えを深めましょう。
・家庭学習については、週末・長期休暇中などに適宜課題を課し、所定の期日までに提出を求めます。最後まであきらめずに取り組みましょう。授業ノートやプリントについては板書を書き写すだけではなく、授業のポイントや自分で気付いたこと、大切だと思ったことなどを板書の欄外にメモを取り、理解を深める工夫をしましょう。

2　学習の到達目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。
⑴ 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
⑵ 論理的に考える力や深く共感したり豊かに感じたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
⑶ 言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、その特質を理解し適切に使っている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで他者と関わりをもち、我が国の言語文化を大切にして、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文入門 ［教材］『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 「検非違使忠明」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、伝統と文化について理解し自分の考えを持とうとしている。 a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表されているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を理解している。 c：古文の学習に興味をもち、物語の展開や話のおもしろさを理解しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	古文入門 ［教材］『竹取物語』 「なよ竹のかぐや姫」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表されているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を理解している。 c：古文の学習に興味をもち、物語の展開や話のおもしろさを理解しようとしている。 a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：平安時代の成人の儀式について進んで調べ、学習の見通しをもって本文理解を深めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	歌物語 ［教材］『伊勢物語』 「芥川」 「筒井筒」	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：平安時代の成人の儀式について進んで調べ、学習の見通しをもって本文理解を深めようとしている。 a：・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などに理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。			
	詩 『I was born』 吉野弘	a: ・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解を深めている。 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などに理解を深めている。 b[読]:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:歌物語に積極的に親しみ、学習課題に沿って和歌の果たす意味を捉えようとしている。 a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]: 「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c: ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・「僕」の理解したイメージを自分事として共有し、考えたことを積極的に話し合おうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	短歌・俳句 ［教材］ ズームアップ　日本の詩歌	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]: 「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c: ・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・「僕」の理解したイメージを自分事として共有し、考えたことを積極的に話し合おうとしている。 a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[書]:「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。 c:進んで折句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折句を用いて短歌を創作しようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	日記 ［教材］］『土佐日記』 「門出」 「帰京」	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[書]:「書くこと」において、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫している。	定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

二学期		c:進んで折句の技法と伝統を理解し、学習課題に沿って折句を用いて短歌を創作しようとしている。 a:古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。 b[読]:「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c:作品に興味をもち、日記という形態や書き手の設定に着目しながら読もうとしている。			
	詩(二) [教材]『サーカス』中原中也	a:古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解する。 b[読]:「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c:作品に興味をもち、日記という形態や書き手の設定に着目しながら読もうとしている。 a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・作者の主張を理解し、訴えている思いを受け止めようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	漢文入門 [教材] 漢文チェックポイント〔1〕(訓読の基礎) 漢文チェックポイント〔2〕(再読文字・助字・置き字)	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[読]:「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・作者の主張を理解し、訴えている思いを受け止めようとしている。 a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	故事成語 [教材] 『漁夫の利』 『矛盾』 『朝三暮四』	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:これからの学習に見通しをもって、漢文訓読の基礎知識を積極的に身につけようとしている。 a:我が国の言語文化の特質や外国の文化との関係について理解する。 ・古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解をしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		b[読]:「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c:漢文訓読のきまりを理解しようとしている。 ・故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。			
	史伝 ［教材］ 『管鮑之交』	a:我が国の言語文化の特質や外国の文化との関係について理解する。 ・古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解をしている。 b[読]:「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c:漢文訓読のきまりを理解しようとしている。 ・故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。 a:我が国の言語文化の特質や外国の文化との関係について理解すること。 ・古典の世界に親しむために、作品やの歴史的・文化的背景などを理解すること。 b[読]:「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について、自分の考えをもっている。 c:作品に興味をもち、登場人物の関係や話の展開をとらえようとしている。 ・故事成語の由来に興味をもっている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	随筆 ［教材］『枕草子』 「ありがたきもの」 『徒然草』 「ある人、弓を射ることを習ふに」	a:我が国の言語文化の特質や外国の文化との関係について理解すること。 ・古典の世界に親しむために、作品やの歴史的・文化的背景などを理解すること。 b[読]:「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について、自分の考えをもっている。 c:作品に興味をもち、登場人物の関係や話の展開をとらえようとしている。 ・故事成語の由来に興味をもっている。 a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:作品に表れたものの見方・考え方や美意識を積極的に理解し、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
三学期	漢詩	a:我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 『静夜思』 『月夜』 『山中問答』 『山行』	b[読]：「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：・繰り返し音読し、積極的に詩のリズムを理解しようとしている。 ・描写された情景を想像し、状況を理解しようとしているか。 a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、五感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：自然・友情をうたった漢詩に興味をもち、表現の特徴を理解しようとしている。 ・教材本文の解釈上の異説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。			
	和歌・俳諧 ［教材］ 『万葉集』 『古今和歌集』	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、五感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：自然・友情をうたった漢詩に興味をもち、表現の特徴を理解しようとしている。 ・教材本文の解釈上の異説を調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。 a：・掛詞・縁語・見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ・我が国の言語文化の特質について理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができている。 c：和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート
	軍記物語 ［教材］ 『平家物語』 「木曾の最期」	a：・掛詞・縁語・見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 ・我が国の言語文化の特質について理解している。 b[読]：「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができている。 c：和歌の修辞技法を進んで理解し、学習の見通しをもって和歌文芸の特徴を捉えようとしている。 a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解	小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 小テスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:「書くこと」において、これまでに学習した単語の意味、文法の法則をふまえて、正しく通釈することができる。 c:作品に興味をもち、登場人物の人物像や文体の特徴をとらえようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　　…　（　　１５　　）時間

・読むこと　　…　（　　９０　　）時間